

## 学位論文（修士論文・博士論文）の探し方

- ◆請求記号：図書館資料の背に貼られたラベルの番号。図書館の資料は請求記号順に並べられています。いわば本の住所のようなものです。
- ◆DB：データベースは学内のネットワーク環境で利用することができます。ほとんどのデータベースは、VPN 接続により学外からも利用可能です。詳細は法政大学図書館 HP（<http://www.hosei.ac.jp/library/>）「オンライン・データベース」より確認してください。

### イメージをつかもう

#### ▷ 「学位論文とは？」

学位を請求するために自分が研究した内容をまとめて提出する論文。（出典：日本国語大辞典）

「学位論文」とは一般的に、学部の卒業論文（学士論文）、修士論文、博士論文を指しますが、ここでは特に法政大学から学位を授与され図書館に所蔵のある修士論文、博士論文、ならびに法政大学以外の修士論文、博士論文の探し方について解説します。

（注）学部の卒業論文については法政大学図書館では所蔵していません。

### 法政大学内の学位論文を探そう

#### ■ OPAC で調べる

OPAC を使って法政大学の蔵書を調べられます。所蔵館や配架場所、請求記号を確認しましょう。他館からの取り寄せも可能です。

法政大学図書館 HP >> OPAC（法政大学蔵書検索）

<https://opac.lib.hosei.ac.jp/>

#### ① 指導教授名で調べる

自分の専攻研究について自分の役割を明確に知りたい！など、先輩方の論文を知る必要が出てきますね。このような場合、指導教授の名前で検索する事をおすすめします。

例えば次の例を参考にしてください。

- 「姓+カンマ+名」のようにカンマ区切り検索をする
- 「姓+スペース+指導」のように絞込み検索をする
- 「先輩の姓+スペース+指導教授の姓」

#### ② 請求記号で調べる

詳細検索画面を開き、検索対象を「請求記号」とし、「377.5/研究科（別表の番号）/修了年度」で検索します。修了年度が解らない場合は数字4桁分を「\*（ワイルドカード）」で検索します。

（注）「\*」ワイルドカード

すべての文字の代わりになります。外国語のスペルが解らないときでもわかる場所まで入力して「\*」を入れればそこまでのスペルを持ったすべての語を検索します。

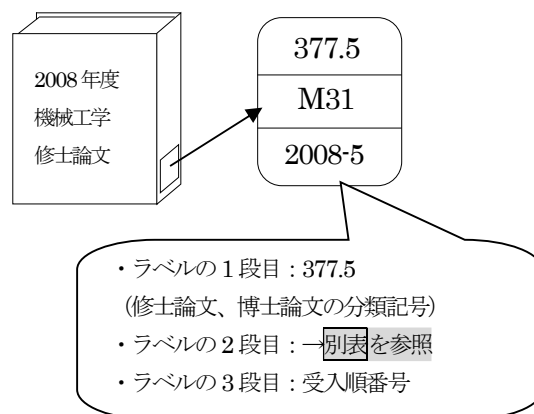
▷ CD-ROM 版に収録されているものについては論文タイ

トルが表示されない場合があります。後述の「Excel ファイル目録で探す」「冊子体目録で探す」も参照してください。

#### <学位論文の請求記号>

##### ▷ 請求記号とは？

資料の背表紙下に添付してあるラベルのこと。このラベルにある数字、アルファベットの順番で資料は並べられています。



#### <各専攻学位論文の所蔵先と請求記号>

一部を除き、修士論文は課程の設置キャンパスの図書館、博士論文は市ヶ谷図書館で所蔵しています。工学研究科、情報科学研究科の博士論文は小金井でも所蔵しています。詳細は別表を参照。

#### ③Excel ファイル目録で探す（小金井のみ）

南館第二閲覧室1階カウンター前のデータベース端末に、小金井所蔵の修士論文、博士論文タイトルをリスト化したExcel ファイルを用意してあります。

Excel の検索機能（オートフィルタ）で検索できます。データベース端末使用はカウンターへお申込みください。

#### ④冊子体目録で探す（小金井、多摩のみ）

・小金井：「博士・修士論文目録」が図書館カウンター（第二閲覧室と第一閲覧室）および南館第二閲覧室地下書庫のOPAC 端末機横にあります。各専攻、年度ごとにリスト化しています。

・多摩：修士論文のみ、リスト化したものを図書館カウンターにて保管しています。

## ■学内の学位論文を閲覧するには

### ①OPACの検索結果に従い、修士論文・博士論文の欄から探す。

→館内閲覧のみ。館外貸出はできない。

- ・市ヶ谷・多摩図書館所蔵のもの：準貴重書扱い。準貴重書庫への立ち入りはできません。
- ・小金井図書館所蔵のもの：南館1階第二閲覧室地下書庫にあり。専攻ごとに配架。書庫への立ち入り可能。

### ②「法政大学学術機関リポジトリ」で閲覧する。

2013年の学位規則改正（文部科学省令の改正）により、博士学位を得た者は論文全文の公開を「インターネットによる公開」とするよう義務付けられました。

法政大学図書館 HP >> 「学術機関リポジトリ」

<http://repo.lib.hosei.ac.jp/>

#### 「学術機関リポジトリ」とは？

大学や研究所が、所属する研究者（教員や学生など）の研究結果（学位論文、学術雑誌掲載論文、紀要、学術会議録、プレゼン資料など）をオープンアクセスにするための情報基盤（データベース）を指します。法政大学では2007年から「法政大学学術機関リポジトリ」を設置し、世界の学術と社会の発展に貢献しています。

リポジトリに収録されている資料は学術目的である限り無償・無届で利用することができます。

## 国内の学位論文（法政大学以外）を探そう

### ■ CiNii Dissertation (国内学位論文データベース)

<https://ci.nii.ac.jp/d/?l=ja>

2013年の学位規則改正を機に多くの大学が学位論文の全文公開を始めました。これに伴い、国立情報学研究所（NII）がこれまでの学術文献総合データベースのうち学位論文専門のポータルサイトを構築しました。

収録対象は①IRDB（各大学のリポジトリポータル。

<https://irdb.nii.ac.jp/>）で公開した学位論文（Thesis or dissertation＝修士・博士論文）のデータと②国立大学等の「学位論文データベース」の情報が集められています。

（注）修士論文全文公開をしている例は少ない。

参考文献一覧に示された論文はやはり確認したいものですね。国公立大学の理工学系の論文については、指導教授の研究室で保管されている事があります。執筆者と同じ所属機関の論文であれば、該当する大学図書館から研究室の指導教授の研究室に照会してもらいと、コピーを得ることができるかもしれません。

大学によっては紹介状を持参すれば閲覧を許可しているところもあります。詳しくは法政大学図書館カウンターまでお問い合わせください。

### ■主要国立大学が構築した学位論文目録データベース

主要国立大学では「学位論文データベース」を構築し目録、論文要旨と審査の要旨を公開してきました。主なものは以下の通りです。（CiNii Dissertation, 全国のリポジトリポータルサイト「IRDB」からも利用する事が出来ます）

- ・東京大学学位論文データベース

<http://gakui.dl.itc.u-tokyo.ac.jp>

東京大学で授与された、新制の課程博士論文の書誌事項と要旨のデータベース。

- ・東京工業大学電子図書館 学位論文データベース

<http://tdl.libra.titech.ac.jp/hkshi/>

- ・京都大学博士学位論文データベース

[http://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/modules/search/index.php?content\\_id=16](http://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/modules/search/index.php?content_id=16)

▷ 上記の大学以外にも、図書館ホームページ上で学位論文データベースが公開されていることがあります。

### ■ 国立国会図書館所蔵資料

国立国会図書館は国会図書館のミッションとして大正12年9月からの学位論文を収集してきました。2013年の学位規則改正と同時に「国会図書館デジタルコレクション」に収録し、リポジトリによるオンライン公開不適切とされた論文も各大学の提出を受けた論文が所蔵されています。

（全文閲覧は館内限定利用のみ）

<検索>

- ・国立国会図書館サーチで調べるには

<https://iss.ndl.go.jp/>

分類記号「UT」を入力し検索をクリック！

⇒国会図書館に所蔵している学位論文がヒット。

⇒そこから絞込みをかけるのが良いでしょう。

（注）国会図書館での閲覧：博士論文は国会図書館関西館に所蔵されているため、東京本館での閲覧を希望する際は利用者登録を行った上での取寄せ手続きが必要です。詳しくは「登録利用者制度のご案内」を参照。

<https://www.ndl.go.jp/jp/registration/index.html>

## 海外の学位論文（法政大学以外）を探すには？

海外の学位論文は国ごとのリポジトリポータルサイトで検索するのが良いでしょう。

### ■JISC「Open DOAR（オープンドア）」

<https://v2.sherpa.ac.uk/opensoar/>

世界中の学術機関リポジトリのポータルで、世界中のリポジトリのURLと主な収資料の特徴などがわかります。

調べてみたい国や機関のリポジトリを直観アクセスできます。

### ■ 世界の学術機関リポジトリ記事ポータルサイト

OCLC「OAIster（オイスター）」

<https://www.oclc.org/en/oaister.html>

世界のオープンアクセスリポジトリのポータルサイトで、論文単位の検索ができる

研究科名	専攻名	博士論文 請求記号 2 段目	修士論文 請求記号 2 段目
人文科学	哲学	1	M 11
	日本文学	1	M 12 (文芸創作研究プログラム:M 12-1)
	英文学	1	M 13
	史学 (日本史学)	1	M 14
	地理学	1	M 15
	心理学	1	M 17
国際文化	国際文化	1	M 16
経済学	経済学	2	M 21
法学	法律学	2	M 22
政治学	政治学	2	M 23
	国際政治学	該当なし	M 231
社会学	社会学	2	M 24
経営学	経営学	2	M 25
	キャリア デザイン学	該当なし	M 251
政策科学	政策科学	2	M 26
環境 マネジメント	環境 マネジメント	該当なし	M 27
政策創造	政策創造	2	M 28
公共政策	公共政策	2	M 29
理工学 (工学) *2	機械工学 (機械工学) *2	3 (D31) *1	M 31
	応用化学 (物質化学) *2	3 (D32) *1	M 32
	電気電子工学 (電気工学) *2	3 (D33) *1	M 33 (ITPC:M37)
	応用情報工学 (情報電子工学) *2	3 (D34) *1	M 34
	システム工学 (システム工学) *2	3 (D36-1/D36-2) *1	シス制:M 36-1 経営工:M 36-2
	生命機能学 (生命機能学) *2	3 (D38) *1	M 38
	(建設工学) *2	3 (D35-1/D35-2) *1	都市環:M 35-1 建築:M 35-2
人間社会	福祉社会	該当なし	M 41
	臨床心理学	該当なし	M 42
	人間福祉	4	該当なし
情報科学	情報科学	5 (D51) *1	M 51
イノベーション マネジメント	イノベーション マネジメント	該当なし	M 71
システムデザイン	システムデザイン	8	M 81
デザイン工学	建築学	9	M 91
	都市環境 デザイン工学	9	M 92
	システムデザイン	9	M 93

\*1 ( ) 内は小金井図書館での請求記号 \*2 ( ) 内は旧専攻名

※「国際日本学インスティテュート」については、OPACのキーワードまたはタイトル欄に「国際日本学インスティテュート」と入力すると検索できます。